

R I 第 2820 地区

THE WEEKLY REPORT



水海道ロータリークラブ

本年度クラブテーマ

ENJOY ROTARY

SERVICE Above Self

2005-06 年度 国際ロータリー会長
カール・ヴィルヘルム・ステンハマー

例会予定

10月19日
ガバナー公式訪問

10月26日
米山奨学生卓話

11月2日
ロータリー財団月間に因んで

11月9日
外部卓話

10月は職業奉仕月間・米山月間です

VOL. 43 No.14 (通算No.2054)

2005年10月12日(水)例会プログラム

点鐘
ロータリーソング・四つのテスト
ビジター紹介
出席報告
SAA報告
諸報告
幹事報告
会長挨拶
クラブ協議会
根本清美ガバナー補佐



2005～2006年度

会長 青木 清人

幹事 熊谷 昇

創立 1963年9月25日

例会場・例会日

〒303-0023 茨城県水海道市宝町 2790

常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30～13:30 0297-22-1251

事務所

〒303-0023 茨城県水海道市宝町 3386

釜久ビル 3F

0297-30-0875 Fax0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://kinuyou.com/rc/>

本例会でのおもな事項

* 会長挨拶

* 職業奉仕月間に因んで
3分間スピーチ

誕生祝



会員 武藤康之会員 橋本忠昭会員
穂戸田好範会員
配偶者 鈴木(邦)会員 松坂会員



諸報告

社会奉仕委員会 (染谷秀雄委員長)

本日より赤い羽根募金を始めます。まだ募金がお済でない会員の方、ご協力をお願いします。
グランドゴルフ大会水海道地区

日時: 10月23日(日) 9時30分スタート (現地集合をお願いします)

場所: 水海道グランドゴルフ場

ご参加宜しくお願い致します。

幹事報告 (熊谷 昇幹事)

週報受理 牛久RC

例会変更通知受理 牛久RC 10月17日(月) 午後7時より 甲子亭

10月31日(月) 休会

11月21日(月) 午後12時30分より 職場訪問

会長挨拶 (青木清人会長)

皆様、こんにちは。

今月は、職業奉仕月間と米山月間です。職業奉仕はロータリーの金看板であり、ロータリーの哲学でもあります。後程、山崎委員長にしっかりと解説お願い致します。米山奨学金につきましては、水海道クラブは拾数年米山功労クラブ賞を受賞し続けております。色々出費もかさむ事ですが、本年度もご協力お願い致します。

また、10月19日にはガバナー公式訪問があり、クラブにとって大変重要な特別の月になります。昨年は、100%実質出席達成でありましたが、100%を目標にするわけではありませんが、結果的に100%になるようご協力お願いします。特に、例会欠席がちなメンバーへのアプローチお願いします。

一年交換学生のジュリアンのホームステイ先を瀬戸会員宅より小島会員宅に10月8日に移ります。御報告致します。

さて、10月1日には5年に一度の国勢調査が行われましたが、明治以来人口が増え続けてきた日本で、初めて減少になる見通しが強まっています。今、日経新聞の朝刊に「人口減と生きる・たそがれる社会」と題した連載が始まりました。非常に興味深いので読み続けようと思いますが、人口減を地方から、政治から、産業から等々、色々な角度から事例を元に検証しているものです。例えば、

- ・ 2007年、団塊の世代が定年を迎える一方新に流入する若い働き手は半分、日本の会社を働き手不足という果てのない難所が待っている。日本は、労働力が自然と増える「人口ボーナス」を成長の糧に、市場・経済が大きくなったそんな時代が終わります。
- ・ また、島根県知事は全国に散らばった島根出身の団塊の世代を中心に、ラブレターを送っています。「寂しくないか、お金はあるか、今度いつ帰る……」それは北海道でも、高知でも同じ動きがありま

す。地方にとって、シルバー世代は「銀の卵」なのです。

・ 「政治も年をとりすぎた」とか「65歳に老人は失礼だ」とか、興味深い連載が続きます。「人口減と生きる」は、間接的にロータリーの増強にも関係してくるものと思います。是非読んで頂きたいと思います。

職業奉仕月間に因んで 山崎進朗職業奉仕委員長



職業奉仕は分かり易く言うならば「社会奉仕の中で職業、技能、技術、手腕を通じて行うものは凡て職業奉仕である」と考えればよいでしょう。職業奉仕を分類すれば別表のようになります。

1989年のシンガポールの規定審議会で「職業奉仕に関する声明」が採択されるまでは職業奉仕は専ら表中の でありました。1992年ロータリー・ボランティアが職業奉仕に組み込まれるようになってから表中の と が義務づけられることになりました。即ち職業、技能を捧げる個人とクラブによる職業奉仕ボランティアです。

ここでいうロータリー・ボランティアとは飽くまでも自分の職業、技能を通じて行う奉仕活動のことで、それ以外には社会奉仕ボランティアです。職場見学、職業奉仕に顕著な功績のあった者を対象に表彰する、講演会、セミナー、フォーラム、勉強会を開催、職業奉仕に関するスローガン、モットーや文献の配布、職業奉仕ボランティア名簿を作成し、配布・提供するなどは、職業奉仕委員会として行う大切なプログラムですが、これらは職業奉仕を理解し、これを普及奨励推進するための活動であり、厳密な意味では職業奉仕そのものとは言えないと思います、しかし広義な解釈をすれば職業奉仕の一部と捉えることができます。

私の職業 染谷正美会員



私の職業は、水海道ロータリークラブでは建築ですが、一般的には建設業です。建設業とは皆様も良くご存知のように、皆様個人、企業そして国、地方公共団体等から建設工事の完成を請け負う営業を言います。

建設工事とは、多くは土木建築に関する工事ですが、専門の種類では28業種に分かれています。そして28業種は建設業の許可制度となっていて軽微な建設工事のみを施工しようとする方を除いて、業種ごとに国土交通大臣または都道府県知事の許可を受けなければなりません。建設業許可を取得するのは意外と優しく4つの要件、経営管理能力の確認

技術力の確保 誠実性 財産的基礎を備えていれば取得でき、5年間は有効期間です。

全国の許可業者数は、平成16年3月末現在で国土交通大臣許可業者、都道府県知事許可業者を合わせると、全国で558,857業者です。前年度と比較すると6,647業者増加しています。

許可業者数を都道府県別にみると、業者数の多い都道府県は、東京都(50,479業者)、大阪府(44,693業者)、神奈川県(30,094業者)、愛知県、埼玉県の順です。一方少ない都道府県は、鳥取県(2,830業者)、島根県(3,636業者)、高知県(3,796業者)、佐賀県、山梨県の順です。

そしてわが茨城県は13,863業者で13番目の位置にいます。また、業種別に見ますと、建築工事業、土木工事業、とび、土工工事業の許可業者数が特に多く、この3業種で全体の37%を占めている。一方、少ない業種は、清掃施設工事業、さく井工事業、熱絶縁工事業であります。

全国の建設業の現状は、建設投資平成3年87.7兆円をピークに平成15年55.3兆円と減っています。建設業許可業者は平成11年600,980業者から平成15年558,857業者と少し減ってきていますが、今日業者数がまだまだ多いようです。

私の職業 皆葉瑞男会員

私達の職業の身分は柔道整復師といいます。柔道整復師は「接骨師」「ほねつぎ」と呼ばれ、骨、関節、筋腱等軟部組織の損傷に対して治療する者をいい、長い歴史をもって今日に至っております。その歴史をさかのぼると、武道へとたどり着きます。戦国時代の武道には、殺法と活法があり、その両



道を極めた者が名人、達人といわれる人であった。殺法とは、武術の殺戮手段として用いられ柔術で言えば、当て身技、投げ技、閉め技や関節技などはすべて殺法に属する。一方、活法は傷ついた者への治療法、手当てであり、蘇生法まで含まれるが、時代の変遷とともにその一部は保健と精神修養の手段として、その技を競技や運動として楽しむスポーツの中に組み入れながら発展、現在に至っている。

大正2年、講道館長嘉納治五郎先生が、各国視察より帰朝、歓迎会が上野精養軒において開催された折に同志が相計り議会請願を決議したのが始まりで、大正3年、公認に関する請願書を貴族院、衆議院に提出したと言われております。大正9年に公認されて、第一回柔道整復術試験が東京の警視庁において施行された。全国163名が合格した。これら同志により大日本柔道整復術同志会が結成されたのが、現在の日本柔道整復師会の始まりである。健康保険取り扱いが出来るようになった経過は、昭和21年、治療費任意払い方式で認められた。昭和28年11月、社団法人全日本柔道整復師会が設立。学校が創立、2年間の専門学校を卒業した者が、国家試験の受験資格が与えられた。

出席報告 (白井 豊委員長)

会員総数	出席者数	欠席者数	賜 暇	メーク
50名	37名	13名	0名	0名

出席率 74.00%

ニコニコボックス (登坂 寛副SAA)

- ・誕生祝御礼 会員 武藤・穂戸田・橋本 各会員 配偶者 鈴木(邦)・松坂 各会員
- ・10月は、米山の強化月間です。水海道クラブの皆様のご協力を宜しくお願いします。 佐藤PG
- ・今月は、職業奉仕月間、米山月間、ガバナー公式訪問とクラブにとり重要な月になります。ご協力の程お願い致します。 青木(清)会員
- ・10月です。米山へのご協力宜しくお願いします。併せて職業奉仕の月間です。ガンバテスピーチ参加のご協力をお願いします。 熊谷会員
- ・米山奨学生基金のご協力を宜しくお願いします。 田上会員
- ・職業奉仕月間です。各々の職業奉仕について改めて考え直しましょう。 山崎(進)会員
- ・私の職業について、3分間スピーチをさせていただきます。 染谷(正)会員
- ・先週は、隅屋会員に身に余るお言葉を頂戴しました。一層精進します。 倉持会員
- ・ご無沙汰いたしました。宜しくお願いします。 鈴木(豊)会員
- ・今月も宜しくお願いします。 染谷(秀)会員
- ・例会欠席しました。 角田・染谷(昭)・石塚(利) 各会員
- ・早退します。 小島会員
- ・運動会前、何かと気ぜわしく本日欠席します。次週、次々週はいよいよミールボックスです。宜しくお願いします。 石塚(克)会員
- ・10月8日は入れ歯の日だそうです。 五木田・北村(陽) 各会員
- ・弁当ピタリ賞! 登坂会員

入金計 ￥53,000

累計 ￥774,000

ロータリー情報委員会より 一口メモ

職業奉仕:四大奉仕の第二部門。日本のロータリアンは、特に職業奉仕をとっても大切なものと考えている。企業の不祥事が続く昨今、企業倫理の問題を重視し、常に自らの襟を正している。2005年4月には、職業倫理をテーマにRI会長主催会議が東京で開催された。

会報委員会 委員長 横山 修 副委員長 山野井周一 委員 根本恒夫